

令和5年度 中学部 交通安全教室【4月27日】

4月27日（木）に、中学部交通安全教室が行われました。

当日は晴天に恵まれ、体育館で静岡県交通安全協会沼津地区支部の交通安全指導員さんから講話を聞き、学校周辺道路での実技歩行練習を行いました。



講話では、「見るトレーニング」を行いました。スライドに映し出された道路に車が通ったら拍手するというトレーニングで、生徒たちは、車が通ったらすぐに手をたたいていました。



また、道路のどこを通ったらよいかを指導員さんからスライドで説明を受けました。道路の右側を歩くことで、車の運転手さんが見える、歩道を歩く時には、車道側ではなく、建物側を歩くこと、信号待ちや道路で待つ時には、車道よりも少し離れて立つことを教えていただきました。生徒たちは真剣にスライドを見ながら、話を聞いていました。



実技歩行練習では、実際の歩道、横断歩道を歩き、実技を通して学ぶことができました。横断歩道まで来たら、①止まる②手を挙げる③右→左→右→後ろと確認④信号をみる⑤青なら進む、赤なら止まる、というやり方を交通安全指導員さんから丁寧に御指導いただきました。駐車場の入口では、一旦止まるということも実技を通して学びました。



校外学習で公共の道路を集団で歩く機会や家庭で道路を歩く機会があります。今回学んだことを活かして、公共の道路を利用していきたいと思います。